

## 「北九州国際映画祭」 小倉名画座による セレクション作品の上映会の実施が決定！

令和5年12月13日～17日に開催する「北九州国際映画祭」の会期中、小倉名画座の支配人である丸谷真一郎氏がセレクションする作品の上映会の実施が決定いたしましたので、お知らせいたします。

併せて、丸谷氏にご登壇いただき、作品に対する想い、見どころなどを語っていただきます。

### 1 上映日時及び上映会場

#### (1) 上映日時

令和5年12月17日（日） 10時45分～

#### (2) 上映会場

J:COM北九州芸術劇場・小劇場

### 2 上映作品

#### (1) 『プレイルーム』

女優であり現役ストリッパーの若林美保を主演に、ナリオ、中村真夕、松蔭浩之、佐々木誠、福島拓哉ら日本映画界の異端5人が、それぞれ監督を務めるオムニバス映画。

本映画祭では、5作品の中から『などわ』、『LION』、『Floating』を上映する。各作品で渋川清彦、佐伯日菜子ら実力派俳優が物語に彩りを添える。

監督：ナリオ、松蔭浩之、中村真夕、佐々木誠、福島拓哉

原作：帯谷有理

出演：若林美保、渋川清彦、佐伯日菜子、草野康太、須森隆文、園部貴一、高橋卓郎、稲村梓

87分 日本 2018年



2018 (C)プレイルーム製作委員会

#### 『などわ』

人気パンクバンド、イギリス人の同名タイトル曲を映画化したハートウォーミングなドラマ作品。売れないバンドマンのキーとOLのリコは、数年の同棲を経ていよいよ結婚へ。しかし無職で金髪のキーは、彼女の父親への挨拶が憂鬱でしょうがない。はたして2人の愛と決意は、父親に認められるのか！？

監督：ナリオ プロデューサー：川端直樹 原作：『などわ』イギリス人  
脚本：荒井元郎・ナリオ 撮影：木村和行 照明：堀口健 録音：田中秀樹  
ヘアメイク：吉村幸 衣装：杉山薫 音楽：仲村千秋 助監督：川岸陵  
撮影助手：浦俊介 制作：青木伸仁 スチール：丸山恵理 デザイン：渡辺美菜  
メイキング：ミヤモトタダヨシ 製作：東京想舎・ClumsiestOffice

## 『LION』

メディアを選ばず自由な発想で表現活動を続ける現代美術家・松蔭浩之が描く、サイケデリックなSF奇譚ムービー。謎の男の手によって誘拐された獅子座の赤ちゃんは、「No.17」と名付けられ秘密結社の倉庫に監禁されたまま成長した。人造人間テロリストとなって街に放たれる彼女に課せられた使命とは？

監督・脚本・撮影・編集：松蔭浩之  
音楽：ヤマユウキ、Complezzo Plastico、松蔭浩之  
協力：佐藤陽香、羽吹理美、新垣一平、株式会社JET-ON、ミヅマアートギャラリー

## 『Floating』

欧州三冠含め世界各地の映画祭で受賞、国内公開でも絶賛されている『モダン・ラブ』の福島拓哉最新作。10年前の不慮の事故で幼い娘を失った夫婦は、セックスレスの日々を過ごし壊れかけている関係を淡々と続けていた。若い男と不倫する妻、気づきながらも無関心な夫。そんな2人は娘の命日の夜、ある決断をする。

監督・脚本：福島拓哉 プロデューサー：本井貞成・岩本光弘・福島拓哉  
撮影監督：木村和行 照明：高橋拓 録音：難波俊三 美術：菊地実幸  
ヘアメイク：後藤陽香乃 助監督：田村専一 制作担当：ショウジタツヤ  
音楽：トルコ石・河原弘幸(floating mosque) 監督助手：渡辺イチ  
撮影助手：池田蝶子 制作助手：かげやましゅう 記録：谷口大樹 車両：川口紘  
カラリスト：丸山祐司 協力：久保田辰也、ナリオ、プロダクション花城、Pickpic、  
ベンジャミン・プリュボ、日本ロハス、ninetytwo13、木主弘之、PARIBAR、あおい  
書店、福島竜治、福島美歩、福島初奈 製作：P-kraft

## (2) 『グッバイボーイ』

ボクシングの世界チャンピオンと、一流の芸能人になる夢を持って、田舎者の二人の青年が、憧れの東京にやってきた。あ～、都会は凄い。夢なんて、すぐに実現できそうだな～。が、それと同じぐらい、都会にはあれこれ誘惑も多いのだが…。やがて二人は、思いもかけない大騒動に巻き込まれていって、物語は意外な意外な展開に！



監督：滝田洋二郎 脚本：高木功  
撮影：志賀葉一 照明：金沢正夫  
音楽：ナイヤガラ・バンド 編集：酒井正次  
助監督：片岡修二 製作：ナイヤガラ・プロモーション  
配給：ENKプロモーション  
出演：長友達也、対馬やすひろ、螢雪次朗、池島豊、江口高伸、竹村祐佳、  
大川竜一、佐藤靖、大杉漣  
60分 日本 1984年

### 3 ご登壇ゲスト

#### 丸谷真一郎（まるたに しんいちろう）氏プロフィール

2022年より小倉名画座の運営を継承。映画上映以外にバーレスクショー、ラップバトル、お笑いイベントなど、高度経済成長期に建てられた映画館の新しい活用方法を企画提唱する地元実業家。



(お問い合わせ先)

北九州国際映画祭実行委員会事務局

市民文化スポーツ局文化企画課

担当：村田、堀池 電話：093-582-2389